

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	平成29年1月19日(木)
招集の場所	議員控室
開会	午後3時55分
出席者	委員長 福田 淑子 副委員長 吉田 二郎 委員 柳田 政喜 委員 大橋 昭太郎 委員 橋本 四郎 委員 佐野 善弘 委員 平吹 俊雄
欠席者	なし
職務のため出席した者の職氏名	議事調査係長 高橋 美樹
協議事項	・視察のまとめ
その他	なし
閉会	午後4時38分

2号様式 協議の経過

	開会 午後3時55分
福田委員長	<p>今日の視察は、大変お疲れ様でした。</p> <p>委員会は全員出席ですので、成立をいたしております。</p> <p>まず初めに、大日向クリーンパークを見てから、色麻町役場のほうに行って研修を受けてきました。</p> <p>大日向クリーンパークにつきましては、こういう現地だということで、今日の所管事務のまとめには一応書いてはおきますけれども、色麻町役場に訪問して、色々と皆さんが感じてきたことがあると思いますので、お聞かせをいただきたいと思います。</p> <p>お1人ずつお願いして、それをまとめて所管事務調査の報告書を提出したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>どなたか、ありませんか。</p> <p>はい、大橋委員。</p>
大橋委員	<p>今日の主な研修内容である3切り運動の中に、水切りの部分が490トンにもなるという、その部分が勉強したところでございますが、やはり、水切りの大切さが、それだけの水分があるということで、大変に重要性を感じたところであります。</p> <p>以上です。</p>
福田委員長	はい、佐野委員。
佐野委員	<p>可燃ごみの中で、色麻町は、今年の量と去年の量を比べると減っているということですが、この取り組みの、生ごみの3切り運動や雑紙のリサイクル、まだ分からないということで、これから色々とデータを調べたら出てくると思いますが、減っているのは現実で、美里町を見ますと、この生ごみによって37.26トンが半年で減るということですが、実際は55.85トンと増えていますので、やはり、3切り運動のような取り組みをした中で、すぐには定着しないと思いますが、色々な啓蒙活動した中で、ごみの量を減らすような取り組みを少しでもやった中で、減量化を進めていけばいいと思いますので、ぜひ今後も、いつからになるかは分かりませんが、町のほうに呼びかけて、やったほうがいいということで聞いてきました。</p> <p>以上です。</p>
福田委員長	はい、平吹委員。
平吹委員	<p>あらためて、搬入量を比較して、うちの町は多いということで、やはり、小学生なり中学生なり、そういうお子さん方に対しても、出前的な授業というか、そういう教育をするような、お話をするのがいいのかなと。</p> <p>とにかく、小中学校にすれば、使い切る、食べ切る、水を切る、美里の場合は使わないで捨てるものがあるということですので、やはり、小さい時から指導していけばいいのかなと、そういうことです。</p>
福田委員長	橋本委員、お願いします。

橋本委員	<p>取り組みが、この町とは全然違う。</p> <p>要するに、ごみに対する減量問題もあるけれども、行政区長と衛生組合長が一緒だということがあるけれども、この町の場合は、行政区長と衛生組合長が別のところがあるから、その辺の連携の問題と住民に対する裁量の問題で、やはり、衛生組合がここであって行政区長が別だったら、うまく合うはずがない。</p> <p>もっともっと衛生組合を使って、町民の皆さん方に連絡などして必要性を伝えていくべきだと思う。</p> <p>あの、感心したのは、地区の会議にまで行って説明するというのは、これは珍しいことです、そのくらいやらなければ。</p> <p>総会には少なくとも半分以上の集落の人が集まるのだから、そこで、その話を聞けば、もっともっと、町民が減量しなければならないという意識と、分別に対する考え方というのをしっかり持つと思います。</p> <p>ただ、今回の説明を聞いていて、分別の方法が大変だろうなという感じがしました、あの分け方では。</p> <p>何故、そこまで分けなければならないのか、あそこでは聞かなかったけれども、あのような分別の仕方に、何故、しなければならないのか。</p> <p>そこに、段ボールが出てくる、それから、雑誌が出てくる、新聞が出てくるわけです。そういうものを、いくつに分けて出せばいいのか、大変な苦勞をします。</p> <p>私がしているのは、一般的には新聞は新聞、雑誌は雑誌、あとは買い物でもらった段ボールの中に厚紙とかティッシュペーパーの箱とかいれてあります。分けても4つくらいなのに、これを見て理解をする人が大変だと思います。</p> <p>ただ、色麻町の場合は十分にやっている、地域ごとに。</p> <p>だから、行政の住民に対する指導伝達というのを、しっかりしてほしい。</p>
福田委員長	はい、柳田委員。
柳田委員	<p>今、橋本委員が言ったとおりですが、私は逆に、同じ広域なので、分別は基本的に同じなのだ。</p> <p>その中で、先に取り組んだのが3切り運動プラス雑紙の扱いが出てきていると。その部分は、今後導入されると思いますので、検討していかなければいけないと思いました。</p> <p>特に、先ほど、平吹委員が言ったとおり、子供のほうに学校でごみの分別を体験させるということとか、その他には、雑紙の扱いで、むしろ買った袋に入れるというのは、個人負担はどうなのかと聞いていましたが、違う紙袋を使って分別できるという取り組みはいいのかなと思いました。</p> <p>ビニールひもを使うというのは、橋本委員が言うように、紙ひもを買ってきてでも、そちらを使ったほうがその先も楽になるでしょうということなので、その部分は変える余地があるのかなと思いましたけれど、紙を</p>

	最終的に4種類に分けるとどうですかね、もっとなのか、その辺は大変だとは思いますが、紙の分別もやはりきちんと、今後は視野に入れて考えなければいけないと思いました。
福田委員長	はい、吉田副委員長。
吉田副委員長	今日、他の町から、本町の様子というか、例えば、29年度から駅東がモデル地区になりますとか、ごみの中に消費期限の切れた物が多いのは美里町ですとか、そういうのを逆に教えていただいて、今回のいただいた資料にも、28年度の4月から月別ごとのが出ていたので、前に確か聞いた時には、月ごとには出てないのでとても調べようがないという、そういうようなニュアンスの発言を担当課からいただいていたので、たまたま28年度から広域で始まったのかどうかは分かりませんが、こういう表を見たのは大変良かったし、減量化も、ただ水切りではなく、水切りのトン数まできちんと明確に出して教えてもらったので、私達ひとりひとりの取り組みも大事だし、住民に対しての啓蒙活動もやるべきだと思ってきました。 以上です。
福田委員長	皆さんの、今までの意見をお聞きすると、3切り運動は取り組みをぜひすべきであるという意見、それから、子供達への学校での啓蒙の授業といえますか、そういうものを進めるべきだと。 あらためて、私達が知らなかった、駅東が来年度からするという事、それから使い切りが、美里町が非常に多いという、いわゆる残食というか、そういうのがあったというのも初めて分かって驚いたと思います。 あとは、橋本委員が言ったように、区長さんと衛生組合長さんの連携で町民の人達にもっと広く啓蒙していくべきだという話が、主に出されたと思います。 3切り運動ですが、来年度、29年度から駅東がモデル地区ということですが、別に駅東でなくても全町で取り組めるとは思いますが、何故、駅東なのかなと。 例えば、衛生組合の会合の中で、3切り運動を色麻町と加美町でやっていてすごく成果が出ていると、それによってごみの分量も少なくなるし、使い切りということも大切なのだということをお話して、ぜひ取り組んでみたいという地域があれば、手上げ方式でね、やってもらってもいいのかなと。
平吹委員	とりあえず、色麻町も加美町も検証期間ということで6カ月やって、その結果も出てくる。 4月からやって9月に終わって、引き続きやっている。
福田委員長	確実に、リサイクルにはなっていると思う、ごみの量も減っているし。全町で取り組むことを、やはり、こちらから委員会としてぜひやってほしいということ、その取り組みは各地区に町の職員が行ってきちんと説明をして、それから、学校については、教育の中で取り上げてほしいという

	<p>ことにつきますかね。</p> <p>以上のことを取りまとめて、所管事務の調査のまとめとして報告をさせていただきます。</p>
柳田委員	<p>雑紙の部分はどうしますか。</p>
福田委員長	<p>雑紙もですね。</p> <p>3切り運動と雑紙はモデル地区を持たなくても、すぐにでも。</p>
柳田委員	<p>雑紙に関しては、橋本委員が言ったように、分別が難しい部分もあるし、少し検討が必要かなと。</p>
平吹委員	<p>ただ、今日の話では、駅東がモデル地区というのは何故なのかというのがあると思います。</p> <p>あるいは、委員長が言うように、そこだけでなくて。</p> <p>モデル地区を設けたというのは、色々な事があるわけだよね、モデルをしながら本格的にやるとか、その真意が分からないので。</p>
柳田委員	<p>どういう考えか、分からないですよ。</p>
福田委員長	<p>休憩します。</p>
	<p>休憩 午後4時11分</p> <p>再開 午後4時36分</p>
福田委員長	<p>再開いたします。</p> <p>委員、全員出席ですので、委員会は成立いたしております。</p> <p>担当課と調整をおこなったところ、2月17日、金曜日、9時30分からということをお願いをいたしました。</p> <p>平成29年度の取り組みについて、担当課と意見交換をおこないたいと思います。</p> <p>それでよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p> <p>他にありませんか。</p> <p>4月は、2月に集まった時に決めたいと思います。</p> <p>なければ、これで常任委員会を終了したいと思います。</p> <p>副委員長、あいさつをお願いします。</p>
吉田副委員長	<p>それでは、大変、今日一日、委員の皆さんご苦労様でございました。</p> <p>事務局の高橋さんも、運転ご苦労様でした。</p> <p>明日もまた明日で、研修会がありますし、次回の担当課との会議もぜひご参加をお願いしたいと思います。</p> <p>本日は、大変ご苦労様でございました。</p>
	<p>閉会 午後4時38分</p>

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成29年1月19日

教育、民生常任委員会

委員長
